

ヤギにえさをあげる子供と付きそう
生徒＝丹波篠山市の旧福住小学校



ヤギさん「よく食べるね」

移動動物園 篠山東雲高笑顔運ぶ

県立篠山東雲高校（丹波篠山市福住）で草花や果樹の栽培、動物の飼育などを学ぶ「アグリサービスタイプ」の生徒が27日、学校近くの旧福住小学校で動物と触れ合える催しを開いた。子どもたちや近くの高齢者施設の人らが訪れ、笑顔で動物にえさをあげたりなでたりしていた。

この日は犬2匹、ヤギ1匹、ヒツジ1匹、ウサギ1羽が登場。多紀小5年の君はヒツジやヤギに干し草のえさをあげた。「ヒツジやヤギにえさをあげるのは初めて。毛があるところがふわふわしていました。よく食べるなあと少しびっくりしました」。

アグリサービスタイプの生徒が、学校で飼育している動物で地域を元気にする催しができないかと、移動動物園を考えました。中心になつて準備した（2年）と（同）は「コロナ禍でいろいろ

朝日新聞
2021年6月28日

さん さん いろいろな楽しみがなくなり、笑顔になつてほしいと考えました。多くの人が訪れ、笑顔を見ることができて、やってよかったです」と話した。

催しではこのほか同校吹奏楽部が演奏。「フード・インスティテュート類型」の生徒が作ったパンやクッキーの販売、「アグリプロダクト類型」の生徒が育てた野菜の販売もあった。

（前田智）